



ゆ〜かい〜ぶす 21号

兵庫高等学校第3学年

文化祭特集 その1

文化祭を振り返って

文化祭実行委員長 M. Y.

文化祭実行委員長を引き受けた日から、文化祭を終えた後までたくさんの温かい言葉をみなさんからいただきました。

文化祭への期待や、一般生徒側からの意見、また、私の体調を気にかけてくれる人もたくさんいました。その一言一言をパワーに変えて突っ走った数か月は、苦勞がなかったと言うと嘘になりますが、引き受けたことを後悔したことは、一度もありませんでした。

天候に恵まれず、ハプニングも多々ありましたが、終わった後にみんなから「楽しかったよ」と言ってもらえたことが何よりも嬉しかったです。

副実行委員長の T 君含め、個性豊かな各部門長との十三人で、企画・運営できてとても思い出深いものになりました。

ありがとうございました。

たくさんの支えの中で

配置部門 R. I.



配置部門とは、学校のすべての机とイスの管理、屋台村の設営などと裏方ではありますが、すごく重要な仕事でした。私は今まで途中で投げ出したり、諦めたりすることが多かったんですが、そんなことは許されなくて、私が一つでも投げ出したら文化祭はできないというプレッシャーを背負いながら、やってきました。

そんな中で、私はラグビー部、部門長、三年生のみんな、先生方に助けられながら、文化祭準備を大きな問題なく終えることができ、本当に感謝でいっぱいです。

この文化祭を通して、私はたくさんの人と関わりをもつことができ、話すことができました。すごくすごく大変だったけれど、その分得るものもすごく多く、今年、部門長をやらせてもらえてよかったと心から思いました。

あと最後の最後まで雨の中、テントの片付けなどを手伝ってくれた、三年生本当にありがとうございました。たくさんの感謝の気持ちを持つことができ自分を成長させてくれた文化祭になりました！

二年連続の部門長

展示部門 F. T.

今年は仕事内容がわかっている分去年ほど切羽詰まりはしませんでした。全く想定外の問題が幾つも浮上し、何も出来ずに右往左往してばかりでした。しかし、先生方や、実行委員長をはじめとする部門長の皆様がそれはそれは柔軟に対応してくださり、リーダーになるべき人材はかくあるべきと実感しました。

一年重複しているにもかかわらず、周りに頼りっきりでしたが、様々なことを学べた大変実のある四ヶ月間でした。ありがとうございました。

部門長生活

クラス参加部門 T. K.

雪が降り始め、冬が到来したと同時に私の部門長生活が始まりました。長きにわたる部門長生活は大変なものでしたがそれ以上に得るものがありました。

各クラスからはユニークなアイデアが沢山出てきて、兵庫高校らしさが出ていて心が躍りました。本当にいい経験をさせてもらいました。私の指示にしたがってくれた各クラス店長、本当にありがとう。

みんなの頑張りが実を結ぶ

放送部門 K. M.

僕は部門長でしたが、欠席が多くて自分では部門長の仕事を全うできず、副部門長に変わりに仕事をやってもらうことが多々ありました。副部門長には感謝するばかりです。

僕が部門長をやって感じたことは、他の部門長の真剣さです。前年度の秋から何度も会議をして、お互いに意見を出し合い、文化祭を作り上げてきました。

また、文化祭当日は、想定外のトラブルが起こっても、きちんと考え、話し合っ、解決していきました。色々とトラブルもありましたが、今年の文化祭はとても素晴らしいものになりました。部門長を中心とした、実行委員の皆さんの頑張りが実を結んだんだと思います。

文化祭を終えて

講堂部門 H. T.

初めはこんな私に部門長なんて出来るのかな～と不安ばかりでした。

想像以上の忙しさに途中で投げ出したくなったこともありました。そんな時に部門長のみんな、講堂部門のみんなの存在が支えになって、私は最後までやり遂げることが出来ました。

出演者と観客が一体となって楽しんでいるあの雰囲気を感じる度に部門長をしていて良かった！と思いました。

この5ヶ月間は私にとって本当に充実したものになりました！



部門長を経験して

整備部門 S. K.

整備部門長としての文化祭は、昨年とは全く違うものでした。昨年は指示を受けて働けばよかったので気分的にも楽だったし、ライブハウスに行く余裕もありました。しかし今年度は部門長になったので、全体を見渡し、指示を出さなければならなくなって、とても大変でした。

一般祭では突然の雨で、ゴミ箱の配置を変えたり、風対策で重しを準備することになりましたが、他の部門の協力もあって無事に終えることが出来ました。

文化祭の裏方として少しは貢献できたように思います。

作る者

展示部門 A. H.

私は体育祭・文化祭の実行委員に参加し多くのことを学びました。毎回思うのが生徒だけでは力不足でなかなか行事は作れないということです。兵庫高校は生徒が主体となり行事を作るということが掲げられていますが実際部活動が忙しくそうっていません。

作る者がいて参加できる者がいます。なのでこれからもっと生徒が作る側に参加できるようになればいいなと思いました。忙しい中、部活を休み手伝ってくれた人、相談に乗ってくれた友達に支えられ、今回部門長を無事終えることができました。ありがとう！

文化祭を終えて

ライブハウス部門 M. F.

昨年 11 月にライブハウス部門長を引き継いでからのこの半年は今までの人生でいちばん濃いものでした。私は生徒会役員や修旅委員をしていて(これが仕事人だとか言われる理由でしょうか)、2 月からの 3 ヶ月は本当に忙しく、家では修学旅行のビデオ作成や文化祭関係の仕事に追われ、学校では何度睡魔と戦ったでしょう。

文化祭前日からの 3 日間は気付けばあっという間に終わっていました。本当に「あっ」と言うほどの時間だった気がします。楽しかったです。反省することはたくさんありましたが、無事に文化祭を終えることができほっとしています。それもこれもたくさんの方々のおかげです。ありがとうございました。

僕と武陽祭

武陽祭部門 E. H.

去年と一昨年と、僕が兵庫高校の文化祭で一番楽しみにしていたのは武陽祭でした。武陽祭のための文化祭と言ってもいいほどです。まあ、それは言い過ぎかもしれませんが、それほど武陽祭が好きでした。そして去年の武陽祭で、「来年は企画する側になって武陽祭をつくりたい」と思い、部門長になることを決意しました。そして憧れの武陽祭部門長になり、いざ企画していこうとなりましたが…それは思った以上に大変で、先生から圧をかけられることも何度もあり、当日の武陽祭が始まる直前まで不安で不安で仕方ありませんでした。

そしていよいよ本番！講堂には予想以上に人が集まってきました。それだけで十分嬉しかったのですが、出演者も観客も終始ずっと楽しそうにしていたのが何よりも嬉しかったです。部門長として、あんなに良い武陽祭をつくりあげることができて本当によかったです！来てくれた皆、ありがとう！

階段棟と 1 年生

1年クラス参加部門
M. K.

今年は 1 年生にオブジェ展示と劇をしてもらいました。去年、一昨年の衣装展示とは違い、オブジェ展示という作品製作への挑戦でした。予想以上に時間がかかり大変でした。しかし、どのクラスも協力してとてもクオリティの高い作品を作ってくれましたので、評判もよく、オブジェ展示をやってよかったと思いました。

劇のリハーサルや集合時間のことで 1 年生を叱ってしまいました。そのせいで 1 年生には怖いと思われてしまったのですが、一般祭の朝以外はすべて時間通りに集まってきて、とてもいい形で 1 年生の文化祭を終わらせることが出来てよかったと思います。クラスの模擬店にはあまり参加できなかったけれど、1 年生と仲良くなれたし、すごく楽しい文化祭でした。



重み、真の意味

文化祭実行副委員長 D. T.

僕は今まで人前に出るといった経験をあまりしたことがありませんでした。その分兵庫高校の伝統行事ともいえるべき文化祭の大役を努めさせて頂くことになったときには不安でいっぱいでしたが、この役目につけたからこそ普段では見えない別の観点から物事を見ることが出来ましたし、何よりも僕自身本当に成長させてもらえた機会だったと思います。

また、様々な方々からの陰の支えがあつてこそ文化祭に特色ある磨きはかかります。生徒一人ひとりが主役だというこの言葉の重み、真の意味を理解できたと思います。

美術部員として終えた文化祭

T. W.

やっと終わったけどあつという間だったというのが、最後の文化祭を終えた感想です。

2年前は部員が片手で数えられるほど少なく、作品の数も客足もまばらでした。それが今では両手の指では足りないくらいに部員が増えて、作品の数も100を超え、一般祭では大勢の人に来ていただけるようになりました。それに比例するように準備も忙しくなり、もちろん疲れはしましたが、一方で楽しいという気持ちもありました。改めて考えると、部活の仲間と一緒に何かをするということ自体が楽しかったのだと思います。

美術部では文化祭が終わるとともに3年生は引退を迎えます。入部してからの2年間はとても長くて、すごく短い時間でした。このかけがえのない時間の中で得たたくさんものは、これから先の人生でも忘れることなく大切にしていきたいです。

書道部

K. S.

書道部として、書道パフォーマンスを行いました。大成功でした＼(^^)／



気持ち良く引退できました。本当に。本番の作品の仕上がりを見て、感動しました。

書道部で良かったと思えました(*^^*)
支えてくださった多くの皆さんに、感謝しています！

あつ！書道部のホームページを覗いていただけると嬉しいです♪

文化祭、茶道部として

M. S.

今年の春、茶道部は三年生一人、二年生七人というメンバーで文化祭の日を迎えました。私は先輩として後輩たちを引っ張ろうと

しましたが、上手くいかないことばかりで自分の無力さを思い知ることになりました。

そこで、部長として後輩たちにもっと仕事を割り振ることにしました。手分けして準備を進める後輩たちは、一年前よりずっと頼もしく見えました。本番でも協力して、全員で茶道部なりの「performance」ができたことを、心から嬉しく思います。



弦楽部としての文化祭

H. T.

私たち弦楽部三年生は、弦楽部での演奏だけでなく、ギターアンサンブル部とのコラボ、吹奏楽部とのオーケストラにも挑戦しました。

普段弾いているクラシックとの違いに苦労しながらも一生懸命練習し、本番では弾ききることができました。特にギターアンサンブル部とのコラボでは、とても盛り上がり、今まで演奏したことがない雰囲気できて楽しかったです。

聞きに来てくださった方々、本当にありがとうございました！

雨の中の文化祭

T. M.

僕は今回、ギタアン部長として文化祭を迎えるにあたって一つ心配なことがありました。というのは、雨で客足が遠のき、特に講堂に観客が全く来ないのでは・・・ということです。しかし、実際は雨にもかかわらず、多くの人が講堂まで足を運んでくださいました。本当にありがとうございました。

僕はオムライス・ファと武陽祭に出たのですが、あの熱気の中で演奏するのは、本当に楽しかったです。

ギタアンはこれで引退となりますが、悔いを残さず引退できました。次の代のギタアンも声援よろしくお願い致します。